

堺刃物職人養成道場 説明会 Q&A

Q1. 鍛冶コースと刃付けコースで迷っています。応募後にコースを変更することはできますか。

- A. 原則、応募時点で希望のコースを決めていただきます。なお、どちらのコースが自分に合っているか分からない場合は、事前に仕事内容を調べていただくほか、各事業者によっては、見学や体験等を実施している場合もありますのでそちらも参考にご判断ください。

Q2. 体験研修はどのようなスケジュールで実施されますか。

- A. 原則として、お申込みいただいた各コースの刃物事業者を体験研修で一通り回っていただく予定です。刃付けコースであれば、刃付け職人の受入れを希望する刃物事業者 9 者にてそれぞれ 2 回ずつ体験研修を受けていただきます。その後、自身が希望する事業者 1 者を追加で体験していただく予定です。応募者の申込状況にもよりますが、午前・午後に分けて 1 日 2 事業者を訪問していただくこともあります。各事業者の仕事内容や職場の雰囲気等を十分に知っていただけるよう進めてまいります。

Q3. 鍛冶コースの受入事業者は、なぜ 2 者のみなのでしょう。

- A. 現時点で鍛冶職人の受け入れを希望している事業者が 2 者のみであるためです。

Q4. 鍛冶職人や刃付け職人になるために特別な資格は必要ですか。

- A. 特別な資格は必要ありません。未経験の方でも応募可能です。ものづくりへの関心や意欲をお持ちの方であれば、どなたでも挑戦していただけます。

Q5. 研修中に必要な道具や消耗品の費用負担はありますか。

- A. 受講生の皆様に費用負担を求めることはありません。研修に必要な消耗品や安全用品等については、事務局にて準備いたします。

Q6. 研修中にケガや事故が発生した場合の補償はありますか。

- A. 万が一の場合に備え、受講生及び受入事業者を対象とした保険への加入を予定しております。

Q7. 職人として働いた場合の収入はどのようなイメージでしょうか。

- A. 収入は事業者や個人の技術力、経験年数等によって異なります。技術を習得するまでには時間を要しますが、経験を積み技術力が向上することで、収入の向上も期待できます。

Q8. 将来的に独立することはできますか。

- A. 就業される事業者と相談の上にはなると思いますが、独立することは可能です。独立を目指す理由は、「自分の好きなものを作りたい」「自身のブランドを立ち上げたい」「収入を増やしたい」など様々かと思います。ただし、独立したからといって必ずしも収入が増えるわけではありません。まずは事業者のもとで経験を積み、十分な技術や知識を身につけることが重要です。

Q9. 現在大学 3 回生ですが、学生の参加実績はありますか。また、学生であることで何か課題はありましたか。

- A. 前回は大学 4 回生の方が受講されていました。過去には単位が不足し、卒業時期がずれた方もいらっしゃいました。学生であること自体による大きなトラブルがあったわけではありませんが、学業との両立や卒業時期への影響についてはご留意いただく必要があります。

以上